

日本の戦後の社会福祉は長らく措置制度でしたが、契約制度の移行に踏み切りました。これが介護保険制度です。障がい者では自立支援制度です。この制度導入により自分でサービスを選べるようになりました。でも自分で選べない場合はどうするのか。誰が代わるのか。誰が補助するのか。という所の問題が生じました。介護保険が始まった時に成年後見人制度が出来たのはその理由からでした。そこで選べない人達は一体どうしたのかという事が議論され、併せて虐待の問題がつつぎと明らかになってきました。その当時はマスコミもあまり報道しなかったし、社会問題として認知されませんでした。例えば、水戸の「アカス事件」です。後に「聖者の行進」というドラマになりました。30人の障がい者を雇用する優良企業に思われていたが、内情はひどい虐待が行われていました。障がいのある被害者が警察、労働基準監督署、福祉事務所に行くのですが、相手にしてもらえなかったそうです。最後には虐待が判って社長は有罪判決を受けましたが、その他にも「サングループ事件」、「白河育成園事件」等がありました。そこで国は「障害者110番」という障がい者の権利擁護制度を作りましたが、ここに電話を掛けることができない重い障がいのある人は声を上げる事ができません。そのために障害者虐待防止法を作られました。それは福祉や医療の専門職には虐待を発見した場合の通報義務を科すことによって、なかなか言いだせない人達を守っていこうという法律です。しかし、本来、障がいのある人を守るべきこれらの人達が逆に加害者となってしまっている場合もあります。これが虐待です。差別と虐待の違いは、対等な関係の中で不平等な扱いをされることを差別といい、虐待は対等な関係ではなくて保護される人と、保護する人の関係の中で起こることをいうとの事でした。

また、他の虐待事例として、見て見ぬふりの恐怖というのがあります。2005年に起きた「カリタスの家事事件」では、重度の障がいのある人を積極的に受け入れる良い施設だと評判であったが、支援の難しい利用者が次々と入ってきて職員は疲弊しパニック状態となり利用者を叩いてしまう。これを目撃した他の職員は止められない。これではいけないとみんな思っていたようです。早く誰か止めてくれ、助けてくれとみんな職員は心の中で叫んでいたそうです。このように見て見ぬふりをしていると、SOSを言えない障害者だけではなく職員自身も救えないこととなります。この恐怖に是非気がついて欲しいという事でした。障がい者

を救うためにも、虐待する人々を救うためにも、それをチェックする立場の人を救うためにも、早期発見、早期対応が必要との事でした。

第61回全日本手をつなぐ育成会全国大会
【高知大会】が開催されました(続報)

先月号に引き続き全国大会の分科会報告です。

◆第4分科会 地域で共に生きる(地域)に参加して
わかたけ会 林 浩文

第61回全日本手をつなぐ育成会全国大会高知大会において、初日27日に行われました分科会、第4分科会に参加しました。テーマは「地域で共に生きる」です。第4分科会は6つある分科会の中で参加者が2番目に多いとのことで、障がいを持った人、そして支援する側の人双方にとってこのテーマがいかに関心のある大きなテーマであるかを改めて感じさせられました。

地域で暮らすことについて、徳島との会から支援ワーカーの佐野和明氏と現在地域の中で自立し1人暮らしをしている2名の障がいをお持ちの方々が実際の体験談を踏まえ問答形式でいくつかの事例を取り上げていかれました。例えば、家族と一緒に暮らしていた方が、自立して現在の生活に至るまでに苦労した点(お金の管理、食事の準備や家事など今まで親がしてくれていたことすべて)、失敗した点(お金の価値観がわからず遣いすぎ、多額の借金、訪問セールスに契約)、また改善された点(自分の力でやらないといけないという自覚の気持ち)などを挙げて自分たち障がいを持っている者の目線から思ったこと感じたことを話されました。そして家族と暮らすことは障がいを持っている人たちにとっては最も安心して暮らせる環境ではあるものの、社会に出て地域の中で自立して1人で暮らすための手助けには必ずしもなっていないということ、親元(家族)から離れグループホームやケアホームを利用し、最終的には1人暮らしができるようになるためには本当に多くの支援者と支援が必要なこと、そしてその支援は良きものでないといけないこと、良き支援とは、悪き支援とはなどを話されました。その中で1つ印象的だったのは「重度の障がいを持っている人は1人暮らしは無理です。」とはつきり彼ら自身が口にした事でした。

そして午後からの提言にも課題として挙げられているのですが、障がいを持っている人たち自身が、そしてその親たちが高齢化しており、「親なき後」の支援の在り方を今考えなければならぬ最大の課題と